

## 規程等：第2部 第2章-1

## 埼玉県グラウンド・ゴルフ協会 大会運営規程

(趣旨)

第1条 この規程は、埼玉県グラウンド・ゴルフ協会（以下「本会」という）規約(事業)第5条(2)の目的を、効率的かつ円滑に達成するため定めるものである。

(規程の範囲)

第2条 この規程の範囲は、本会の定める下記の大会についてこれを用いる。

- (1) 埼玉県祭り交歓大会
- (2) 埼玉県夏季大会
- (3) 埼玉県上級指導者研修交歓大会
- (4) 埼玉県秋季大会
- (5) 埼玉県年忘れ交歓大会
- (6) 埼玉県選手権大会

(大会割当表)

第3条 夏季大会・秋季大会の参加者について、各団体への割当数は、前年12月末の会員数をもとに算出し、1年間使用する、なおその他の大会の参加者は、大会ごとに要項で決める。

(大会開催要項・大会募集要項)

第4条 大会における開催要項ならびに募集要項は、その大会が開催される2ヶ月前にそれをまとめ、本会のホームページまたは文書をもって会員への周知を図らなければならない。

(大会組合せ表)

第5条 大会組合せ表は、大会募集要項の締め切り日をもってこれを作成し、その大会が開かれる7日前に本会のホームページに掲載する。

(大会実行委員会・大会運営委員会)

第6条 大会の効率的な運営を図るため、本会の執行部門等による大会実行委員会を設ける。また、開催地団体役員等による大会運営委員会を設ける。その構成は次のとおりとする。

大会実行委員会

- |              |   |                  |
|--------------|---|------------------|
| (1) 大会会長     | 同 | 会長               |
| (2) 大会実行委員長  | 同 | 副会長              |
| (3) 大会実行副委員長 | 同 | 理事長、副理事長、監事、事務局長 |
| (4) 大会実行委員   | 同 | 専門委員長、専門委員       |
| (5) 事務局      | 同 | 事務局              |
| (6) 救護(看護師)  |   |                  |

大会運営委員会(開催地団体)

- |              |         |
|--------------|---------|
| (1) 大会運営委員長  | 開催地団体代表 |
| (2) 大会運営副委員長 | 開催地団体役員 |
| (3) 大会運営委員   | 同       |

- 2 開催地団体は大会運営委員会を立ち上げ、大会実行委員会と連携し開催地における特色を取り入れた大会の開催に向けその任にあたるものとする。
- 3 大会役員は、それぞれの大会の冠を十分に理解し、参加者にその意義を伝える使命を自覚し大会計画ならびに大会の運営にあたらなければならない。

(予算執行・収支決算)

第7条 大会予算は、事業計画で承認を得た予算額について管理者である事務局と、開催地団体が協議しこれを執行する。

- 2 予算の執行にあつては、大会の目的ならびに開催地の特徴を前提に、関係者による協議を行い広く会員への還元に供するよう心がける。
- 3 大会の開催地団体は、大会終了後1ヶ月以内に予算管理者に対し大会に係わる収支について、所定の形式に基づき報告をしなければならない。

(事前打合せ等)

第8条 大会運営の詳細については、大会実行委員会及び大会運営委員会による「事前打合せ」において検討し、決定する。

- 2 大会実行委員ならびに大会運営委員には、当日の職務に報いるため謝礼(交通費)を支給する。

(大会実務)

第9条 主催大会においては、大会実行委員会(専門委員・事務局)が協同して、その推進にあたるものとする。ただし、上級指導者研修交歓大会においては、大会実行委員会(指導者育成委員会)が主体者となりその任にあたるものとする。また、主管大会の実施にあたっては、4地区ごとの大会実行委員(プレー運営委員)と埼玉県協会事務局が主体者となり、開催地団体の大会運営委員会と協同しその推進にあたるものとする。

- 2 他の大会実行委員(総務IT委員、指導者育成委員、広報委員)は、それぞれの職務を以って大会成功への支援にあたる。
  - (1) 総務IT委員会：本部立上げ、受付け(参加賞、プログラム)、スコア集計、成績表、筆耕、表彰関連、ホームページ対応。
  - (2) 指導者育成委員会：本部立上げ、受付け(参加賞、プログラム)、スコア回収、表彰関連、派遣手続き。第2条(3)では主体者となる。
  - (3) 広報委員会：本部立上げ、受付け(参加賞、プログラム)、大会記録、写真、記事、その他広報活動。

(大会役員の服装、等)

第10条 大会役員、協会役員の服装は次に定める。

- (1) 大会会長、大会実行委員長は、協会で定めた紺ブレザーを着用する。
- (2) 大会実行委員(専門委員)は、所定のユニフォーム・帽子を着用する。

(大会開会式・閉会式等)

第11条 大会の開会式に臨む整列については次に定める。

- (1) 演壇に向かって左側前列に、来賓、大会会長、大会実行委員長、大会実行副委員長の順に整列する。
- (2) 演壇に向かって右側前列に、大会実行委員(プレー運営委員)、事務局、看護師。同後列に、大会実行委員会(専門委員長)、大会運営委員会(開催地役員)の順に整列する。

(3) 大会役員ならびに大会運営委員の紹介は、役員改選の年を除き「〇〇の皆さんです」と一括で行う。

2 大会における開会式・閉会式の次第は、原則、下記による。

開会式

- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| (1) 開会の言葉（大会実行委員長） | 本会 副会長①     |
| (2) 大会会長挨拶         | 本会 会長       |
| (3) 来賓挨拶           |             |
| (4) 来賓／大会役員紹介      | 本会 事務局      |
| (5) 優勝杯返還          | 前回優勝者       |
| (6) 選手宣誓           | 前回優勝者       |
| (7) プレー説明（大会実行委員）  | 本会 プレー運営委員長 |
| (8) 事務連絡（大会運営委員会）  | 同 開催地団体役員   |
| (9) 閉会の言葉（大会実行委員長） | 同 副会長②      |

閉会式

- |                        |                               |
|------------------------|-------------------------------|
| (1) 成績発表（大会実行委員）       | 本会 プレー運営委員長                   |
| (2) 表彰者（大会実行委員長、同副委員長） | 同 会長、副会長、理事長、<br>副理事長、監事、事務局長 |
| (3) 表彰アシスタント(大会役員)     | 同 専門委員（女子）、                   |
| (4) 閉会の言葉（大会実行委員長）     | 同 副会長③                        |

(スコアカードの記入・回収)

第12条 スコアカードの記入は黒のボールペンとし、算用数字で行う、

- 2 大会終了後のスコアカードの回収は、大会実行委員（事務局、指導者育成委員会）がこれにあたる。
- 3 スコアカードの回収にあたっては、開催要項に定めた分類（性別、コース別、旗色、等）を確認し、速やかに集計部門に提出する。

(スコアの集計)

第13条 大会の終了に伴い、回収されたスコアカードをもとに大会実行委員（総務IT委員・広報委員）が集計作業を行い、速やかに成績表にまとめ大会実行委員（プレー運営委員長）に提出する。

- 2 入賞者については過少申告・過大申告の確認を行う。修正が出た場合は、本人の確認を取ることを原則とするが、進行上やむを得ない場合は修正して進める。

(表彰)

第14条 成績の発表については、開催要項に定めた表彰内容に従い大会実行委員（プレー運営委員）が中心となりこれを行う。

- 2 表彰順序は、男子、女子の順に、原則、10名単位で行う。
- 3 表彰者は、第11条 2項 閉会式(2)による。
- 4 表彰アシスタントは、第11条 2項 閉会式(3)による。
- 5 成績発表の途中で異議申し立てがあった場合、成績発表は中断することなく続ける。異議申し立てについては、順位決定を行った大会実行委員（総務IT委員長）が内容を伺う。
- 6 後日、主催者のミスによることが判明した時は、修正して発表し、順位相当の

賞品を渡す。入賞から外れた者へ渡した賞品は回収しない。修正した成績表をその大会の正式な成績表とする。

(記録)

第15条 大会実行委員（広報委員・総務IT委員）は、大会に関する情報を収集し記録媒体等を用いて成果の周知に努める。後日、

- (1) 大会開会式
- (2) 大会におけるプレー状況
- (3) 大会参加団体の動向
- (4) 大会閉会式
- (5) 表彰式、大会成績表
- (6) 優勝者等、関係者のコメント（記事）
- (7) 大会実施報告書（広報委員長が指定用紙を用いて会長に提出する）

(看護師等)

第16条 （規程の範囲）第2条に定める大会において、1名以上の看護師（准看護師を含む）を配置する。（外部委託も可）

- 2 看護師は、国の定める看護師（准看護師）の資格を有する者であること
- 3 看護師はプレーをしない。また、大会中は本部に常駐し席を離れる際は本部員に行き先を告げること。
- 4 有事の際は速やかに対処し、近くの大会役員、事務局員に連絡する。
- 5 看護師には、予算の範囲で手当を支給する。
- 6 看護師が配置できない場合は開催地の救急体制について、事前に調査し最善の対応を実施し参加者に事前に知らせる。

(大会に関する用語)

第17条 大会に関する用語については、次のようにする。

- (1) コース：8ホール単位をいい、コースが複数ある場合には「Aコース」「赤コース」などと任意の表現により表す。8ホール以上を設定した場所をまとめて示す場合は「会場」という。
- (2) グループ：同一コースでプレーするプレーヤー群をいい、グループが複数ある場合には、「松・竹・梅・桜」で表す。

(協議)

第18条 本規程に定めのない事項が生じた時は、大会会長、大会実行委員長、大会実行副委員長が協議を行い、それを決する。

(附則)

この規程は、平成26年5月1日より施行する。  
この規程は、平成27年4月1日より一部修正して施行する。  
この規程は、平成27年11月7日より一部修正して施行する。  
この規程は、平成29年4月1日より一部修正して施行する。  
この規程は、平成31年4月1日より一部修正して施行する。  
この規程は、令和2年4月30日より一部修正して施行する。  
この規程は、令和4年5月8日より一部修正して施行する。

## 規程等：第2部 第2章 - 2

## 埼玉県グラウンド・ゴルフ協会 大会運営規程 細則

## (趣旨)

第1条 この細則は、埼玉県グラウンド・ゴルフ協会大会運営規程の一部について細目を定める

## (大会主管の設定)

第2条 (規程の範囲) 第2条に規定した埼玉県グラウンド・ゴルフ協会の下記大会について登録団体が主管する大会を次のとおり定める

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| (1) 埼玉県祭り交歓大会      | 主管・開催地団体(4地区) |
| (2) 埼玉県夏季大会        | 主管・開催地団体      |
| (3) 埼玉県上級指導者研修交歓大会 | ・埼玉県協会        |
| (4) 埼玉県秋季大会        | 主管・開催地団体      |
| (5) 埼玉県年忘れ交歓大会     | ・埼玉県協会        |
| (6) 埼玉県選手権大会       | 主管・開催地団体      |

## (大会割当表(実績率の導入))

第3条 大会参加者の2次募集に際しては、実績率をもとにこれを行う

## 2 実績率の条件

- ・会員数が100名以上の加盟団体を対象とする
- ・実績率の算定対象は、県協会主催夏季大会とする
- ・過去2年間における上記2大会の実績率が高い加盟団体を優先する

## (謝礼)

第4条 規程第8条2項における謝礼について次に定める

謝礼は大会実行委員(大会役員)ならびに大会実行委員(開催地団体役員)を対象として、交通費として1000円を支給する

- 2 大会前日、準備作業のため指定登録された大会実行委員が大会会場にて準備作業した場合には、交通費として1000円を支給する
- 3 各大会の事前打合せにおいて、指定されたプレーしないで運営に従事する実行委員には、謝礼として1000円を支給する

## (大会運営に関わる協議)

第5条 開催地団体が主管する大会について、大会会長および大会実行正副委員長、大会実行委員は主催協会の期待に沿って運営が図られているか確認、指導する

- 2 大会を運営する内容については、規程第6条、2、3項により大会2ヶ月前を原則として開催地団体と役割、予算等について協議を行う
- 3 協議に出席する大会役員は、大会実行委員長(開催地副会長)、大会

実行副委員長（事務局長）、大会実行委員（専門委員長）と、大会運営委員会役員（開催地団体役員）とする

- 4 大会作業分担については、大会実行委員と大会運営委員会役員（開催地団体代表）が協議決定し関係者に周知する

（コースに関すること）

第6条 各ホールの長さの測定には巻き尺を使用する

- 2 スタートマットのティーと表示板の先端は真横に設置する
- 3 並列コースの場合、隣り合うコースは並行であること。間隔は原則として5mとする。ただし、50mホールの間隔は、7～10mとする

（コース間違いの扱い）

第7条 コースを間違えて1ホール以上が終了した場合は参考記録とし、入賞から外す。間違えて1ホールが終了する時点で気がついたときは、元に戻ってプレーを続行する。罰打はなし

附則

この細則は、平成26年12月1日から施行する

この細則は、平成29年4月1日から一部修正して施行する

この細則は、平成31年4月1日から一部修正して施行する

この細則は、令和2年4月30日から一部修正して施行する

この細則は、令和3年4月18日から一部修正して施行する

この細則は、令和4年4月9日から一部修正して施行する

この細則は、令和5年6月12日から一部修正して施行する

報告月日： 年 月 日

埼玉県グラウンド・ゴルフ協会 会長 殿

報告者：

---

## 大会実施報告書

大会名 (フルネームで)	
開催日	
会場	
主催	埼玉県グラウンド・ゴルフ協会
参加者数(申込者数)	
参加費(1人)	
ホールインワン基金 (円)	
ダイヤモンド賞達成者	
総合優勝者 (プレーオフ制の場合)	男子： 女子：

### ●特記事項

★この報告書及び成績表は大会終了後、2週間以内に事務局員あてに提出する。

★上記の各項目は、成績表とともにホームページに掲載する。